

第2次八代市総合計画
第1期基本計画

八代市重点戦略 2018～2021

- 1 農林水産業の更なる振興
- 2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出
- 3 誰もが幸せを実感できるくらしの実現
- 4 安全・安心で魅力ある都市を築く
- 5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
- 6 市民意識調査結果による優先取り組み

目 次

I 基本的な考え方	1
II 体系図	2
III 重点戦略～4年間で特に力を入れる取組み	4
市長が特に進める取組み	
1 農林水産業の更なる振興	
①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援	4
②「食」に関するあらゆる産業が活性化した『フードバレーやつしろ』を目指す ...	4
③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進	4
④ICT技術の活用による高生産性農業を促進	5
⑤い草刈取機（ハーベスタ）の導入支援と移植機の生産再開を実現	5
2 経済の浮揚と雇用・交流人口によるにぎわいの創出	
①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む体制の構築	6
②八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の建設	6
③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施	7
④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備	7
⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進	8
⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致	8
3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	
①幼稚園、小・中学校の普通教室にエアコンの設置	9
②高齢者・障がい者などの徘徊行動を見守るシステムの導入を支援	9
③高校3年生までの医療費無料化の実現	10
④市民の健康づくりを支援するため、「健康づくり応援ポイント制度」を導入	10
⑤「熊本県立県南高等支援学校（仮称）」の誘致を実現	11
⑥「八代市学校・子ども教育応援基金」の創設	11
⑦小学校の英語教育の充実	11
⑧産後ケア事業の導入	12
⑨学校施設の非構造部材の完全耐震化	12

4 安全・安心で魅力ある都市を築く

- ①現状に即した「八代市地域防災計画」の大幅な見直し、
緊急時における避難所の充実 13
- ②市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消 13
- ③災害対策活動拠点や、まちづくりの核となる新庁舎の早期建設 14
- ④路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい
公共交通体系を構築 14
- ⑤都市計画道路「西片西宮線」や「竜西東西 12 号線」の整備促進 15

5 誇るべきふるさとを未来につなぐ

- ①「市政の見える化」を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催 16
- ②「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化 16
- ③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進 17
- ④国際化に対応した組織づくり 17
- ⑤八代・天草架橋の建設を促進 18

市民意識調査結果による優先取組み

6 市民意識調査結果による優先取組み

- ①いじめ・不登校への対策 19
- ②市職員の意識改革、能力開発 19
- ③耕作放棄地・遊休農地の利活用 20
- ④魅力ある商店街づくり 20
- ⑤移住・定住の促進 21

「成果指標」一覧表 22

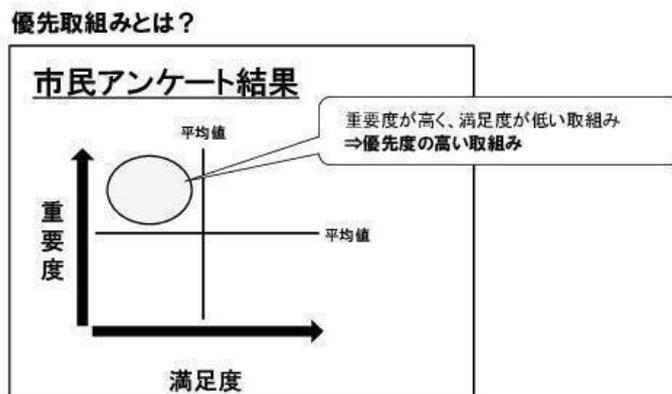
Ⅰ 基本的な考え方

1. 「八代市重点戦略」とは

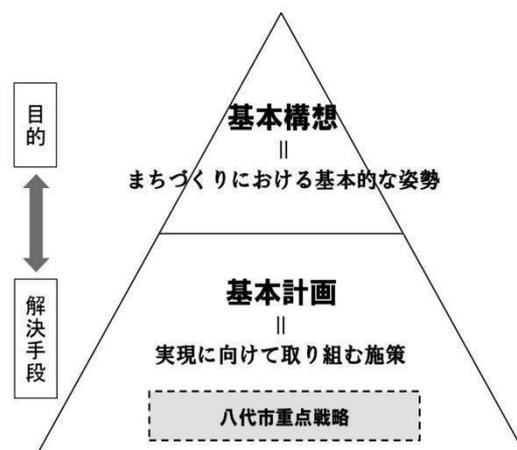
- ・将来像の実現に向けて取り組む施策を整理した基本計画において、限りある財源を重点的に投入するために4年間で特に重点的に取り組む施策・事務事業をとりまとめる。
- ・具体的には、「市長が特に進める取組み」と「市民意識調査結果による優先取組み」で構成する。
- ・また、各取組みには、成果指標を設定する。指標の設定にあたっては、市民アンケートによる「市民指標」、統計データ等による「統計指標」を設定し、毎年、検証を行うこととする。

「市長が特に進める取組み」とは・・・市長の基本政策及び重点取組を整理したもの

「市民意識調査結果による優先取組み」とは・・・市民アンケートなどの基礎調査結果より設定
※優先取組みは、以下の手法により整理した施策のうち、「市長が特に進める取組み」と重複しないものをとりまとめたもの



2. 計画の構成



3. 管理手法

- ・重点戦略の確実な実施に向けて、毎年、サマーレビュー（市長との意見交換）を実施し、取組みの進捗状況などについて意見交換を行う。また、その協議結果については、次年度予算編成へつなげていくものとする。
- ・経過年数2年を目途に、進捗状況に応じて内容の見直しを行う。

II 体系図

基本構想		第1期基本計画							
基本目標	施策の大綱 【政策】	分野	具体的な施策 【施策】	八代市重点戦略					
				重点戦略① 農林水産業の更なる振興	重点戦略② 経済の浮揚と雇用・交流 人口増によるにぎわいの 創出	重点戦略③ 誰もが幸せを実感できる 暮らしの実現	重点戦略④ 安全・安心で魅力ある都 市を築く	重点戦略⑤ 誇るべきふるさとを未来 につなぐ	重点戦略⑥ 市民意識調査結果による 優先取組み
誰もがいきいきと暮らせるまち 『人を支える視点』	人権が尊重されるまちづくり	人権	1 人権教育・人権啓発の推進 2 人権擁護の推進						
		男女共同参画	3 男女共同参画の意識づくり 4 あらゆる分野への男女共同参画の促進						
	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	母子保健	5 妊産婦の健康支援 6 乳幼児の健康支援				⑧産後ケア事業の導入		
		子育て	7 子育て環境の充実 8 子育てと就労の両立支援				③高校3年生までの医療費無料化の実現		
	支え合い健やかに暮らせるまちづくり	地域福祉	9 地域福祉の推進						
		健康づくり	10 健康づくりの推進 11 生活習慣病予防の推進				④市民の健康づくりを支援するため、「健康づくり応援ポイント制度」を導入		
		障がい者	12 障がい者の自立と社会参加の支援 13 障がい者への福祉サービスの充実				②高齢者・障がい者などの徘徊行動を見守るシステムの導入を支援		
		高齢者	14 生涯現役社会の実現と多様な担い手による生活支援の充実 15 介護保険事業の適切な運営				②高齢者・障がい者などの徘徊行動を見守るシステムの導入を支援		
		医療	16 在宅医療と介護の連携 17 地域医療の推進 18 医療保険制度の適切な運営						
		社会援護	19 生活困窮者に対する包括的な支援 20 生活保護行政の適正な運営						
郷土を担い学びあう人を育むまち 『人を育てる視点』	「生きる力」を身につけた未来を担うひとづくり	学校教育	21 幼児教育の充実 22 学校教育の充実 23 教職員の資質・指導力の向上 24 教育環境の整備・充実			⑤「熊本県立県南高等支援学校（仮称）」の誘致を実現 ⑥「八代市学校・子ども教育応援基金」の創設 ⑦小学校の英語教育の充実			①いじめ・不登校への対策
		社会教育	25 学校・家庭・地域の協働 26 青少年健全育成			①幼稚園、小中学校の普通教室にエアコンを設置 ⑨学校施設の非構造部材の完全耐震化			
	誰もが学べる生涯学習のまちづくり	生涯学習	27 生涯学習推進施設と連携した生涯学習機会及び学習情報の提供 28 社会教育施設の整備						
	スポーツに親しむまちづくり	スポーツ	29 生涯スポーツの推進 30 地域スポーツの推進 31 競技スポーツの推進 32 スポーツ施設の整備・充実		⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致				
郷土の文化・伝統に親しむまちづくり	文化、歴史	33 多様な文化財の保存・継承と活用 34 芸術・文化活動の推進 35 文化施設の整備・充実		②八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の建設					
安全・安心・快適に暮らせるまち 『くらしを支える視点』	災害に強く安全・安心なまちづくり	防災	36 防災意識の高揚 37 防災基盤・体制の充実					①現状に即した「八代市地域防災計画」の大幅な見直し ①緊急時における避難所の充実	
		消防	38 土砂災害防止の促進 39 洪水・浸水防除の促進						
		危機管理	40 消防力の充実 41 危機管理指針・計画などの整備						
		防犯	42 防犯対策の推進						
		消費者行政	43 消費者意識啓発の推進 44 消費生活相談の充実						
		交通安全	45 交通安全運動の推進 46 交通安全施設の整備						
	快適に暮らせるまちづくり	土地利用	47 土地利用の適切な誘導 48 地籍調査事業の推進						②「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化
		住環境	49 住環境の整備 50 良質な住宅の供給						
		公園・緑地	51 耐震化の推進及び建築物の安全対策 52 公園・緑地の充実						
		上水道	53 水の安定供給 54 水道経営の健全化						
下水道		55 快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全 56 下水道経営の健全化							
暮らしを支えるまちづくり	市街地形成	57 良好な市街地の整備 58 広域交流拠点の整備 59 良好な景観の形成		⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進					
	情報基盤	60 携帯電話エリアの整備推進 61 超高速通信網の整備促進		④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備		②市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消			
暮らしを支えるまちづくり	道路	62 広域交通網の形成							
	港湾	63 生活関連道路の整備 64 港湾の機能充実 65 八代港の利用促進 66 親しまれる港づくり					⑤都市計画道路「西片西宮線」や「電西東西12号線」の整備促進 ⑤八代・天草架橋の建設を促進		
公共交通の充実したまちづくり	公共交通	67 公共交通体系の整備					④路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築		

II 体系図

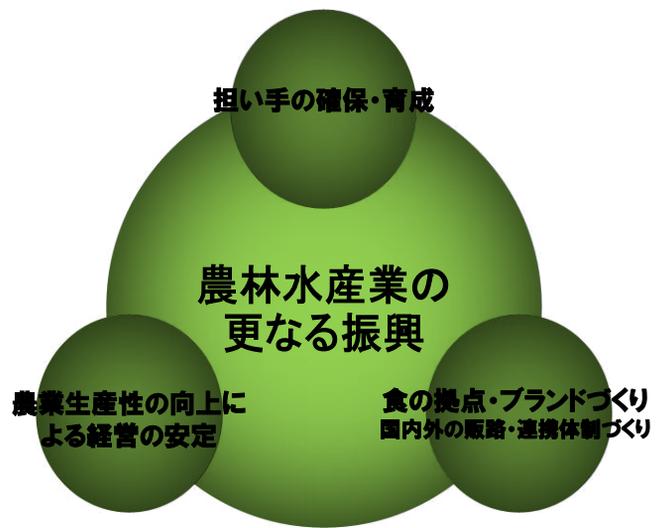
基本構想		第1期基本計画									
基本目標	施策の大綱【政策】	分野	具体的な施策【施策】	八代市重点戦略							
				重点戦略① 農林水産業の更なる振興	重点戦略② 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出	重点戦略③ 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	重点戦略④ 安全・安心で魅力ある都市を築く	重点戦略⑤ 誇るべきふるさとを未来につなぐ	重点戦略⑥ 市民意識調査結果による優先取組み		
地域資源を活かし発展するまち 『活力を高める視点』	活力ある産業と雇用を創出し魅力に満ちたまちづくり	農業	68 担い手の確保・育成 69 需要に応じた農産物の生産振興 70 農業生産性の向上による経営の安定	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援 ④ICT技術の活用による高生産性農業を促進 ⑤い草刈取機（ハーベスタ）の導入支援と移植機の生産再開を実現						③耕作放棄地・遊休農地の活用	
		林業	71 農村環境の整備 72 担い手の確保・育成 73 林業生産基盤の充実 74 林業経営の安定 75 森林の保全・育成	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援（再掲）							
		水産業	76 担い手の確保・育成 77 水産物生産基盤・環境の整備 78 漁業経営の安定 79 栽培漁業の推進	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援（再掲）							
		商業	80 魅力ある商店街づくりの促進 81 中心市街地の活性化							④魅力ある商店街づくり	
		企業振興	82 地域での雇用・就労の促進 83 地場企業の育成 84 企業誘致の推進	⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進（再掲） ③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施 ④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備（再掲）					③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進		
		フードバレー	85 食の拠点・ブランドづくり 86 国内外の販路・連携体制づくり	②「食」に関するあらゆる産業が活性化し『フードバレーやつしろ』を目指す ③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進 ②「食」に関するあらゆる産業が活性化し『フードバレーやつしろ』を目指す（再掲） ③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進（再掲）						⑤移住・定住の促進	
	交流人口の増加によるにぎわいのあるまちづくり	観光	87 八代の魅力発信 88 地域資源の活用と観光コンテンツの開発 89 広域観光の推進 90 インバウンドの推進							①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む体制の構築	
	人と自然が調和するまち 『環境を創る視点』	環境を支えるひとづくり	環境学習・環境保全行動	91 環境保全行動の促進							
		自然と共生するまちづくり	自然環境	92 自然環境・生物多様性の保全							
			生活環境	93 環境汚染の抑制・監視 94 地下水の保全 95 生活排水対策の推進 96 衛生環境の充実							
環境への負荷が少ない持続可能なまちづくり		地球環境	97 地球温暖化対策の推進 98 再生可能エネルギーの普及								
		循環型社会	99 ごみの減量化及び資源化の推進 100 廃棄物処理施設などの整備 101 廃棄物の適正処理の推進								
第三次行政改革大綱	効率的で健全な行政運営	効率的な行政運営	市民サービスの充実 人材の育成と活躍推進 経営力・組織力の強化 民間活力の活用					③災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設	④国際化に対応した組織づくり	②市職員の意識改革、能力開発	
		健全な財政運営	歳入の確保 経費の削減 ファシリティマネジメントの推進								
		情報化の推進	情報通信技術の活用 情報セキュリティ対策の強化								
	市民協働の推進	市民参画の推進	行政情報の発信や提供 広聴機会の多様化						①「市政の見える化」を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」		
住民自治の推進		コミュニティ活動の活性化 市民活動の推進体制									

① 農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援

農山漁村地域の活力向上や、さらなる生産力の向上をはかるため、農林水産業の担い手の確保・育成を支援します。

【具体的な事務事業】

八代市農地集積対策事業、山村振興関係事業、人・農地問題解決加速化支援事業、農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）、営農支援事業



■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(68/72/76) 担い手の確保・育成

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	農林水産業の担い手が育っていると感じる割合 (%)	15.1	16.4	17.6	18.9	20.1
統計指標	新規就農者数 (人)	38	40	40	40	40

② 「食」に関するあらゆる産業が活性化した『フードバレーやつしろ』を目指す

「フードバレーやつしろ基本戦略構想」に基づき、「食」に関するあらゆる産業が活性化した『フードバレーやつしろ』を目指します。

③ アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進

「フードバレーやつしろの地域ブランドづくり」のさらなる推進に向け、アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を進めます。

【具体的な事務事業】

フードバレー輸出促進事業、フードバレー流通推進事業

【具体的な事務事業】

フードバレー6次産業化等推進事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(85) 食の拠点・ブランドづくり / (86) 国内外の販路・連携体制づくり

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	八代市の農林水産物や加工品などのブランド化が進んでいると感じる割合 (%)	40.3	41.5	42.8	44.0	45.3
	八代市の農林水産物、加工品などが都市部や海外で販売されていることを知っている割合 (%)	55.9	57.2	58.4	59.7	60.9
統計指標	新商品開発数 (件)	5	6	7	8	9
	農林水産物などにおける中食・外食産業への新規契約額 (百万円)	11	35	37	39	40
	海外における農林水産物販売品目 (品)	5	6	7	8	9

④ ICT技術の活用による高生産性農業を促進

ICT技術の活用による高生産性農業の促進に努めます。

【具体的な事務事業】
農業生産総合対策事業、産地パワーアップ事業

⑤ い草刈取機（ハーベスタ）の導入支援と移植機の生産再開を実現

八代が誇る日本一のい草生産維持のため、い草刈取機（ハーベスタ）の導入支援と移植機を生産再開の実現を目指します。

【具体的な事務事業】
いぐさ・量表生産体制強化緊急対策事業

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (70) 農業生産性の向上による経営の安定

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	市の地域経済において、農業に 活気があると感じる割合 (%)	27.7	29.0	30.2	31.5	32.7
統計 指標	農業総所得額 (百万円)	5,600	5,650	5,700	5,750	5,800



フードバレー アグリビジネスセンター



いぐさハーベスタ



とまとトフェスタ

①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む体制の構築

観光消費額の増加を図るため、大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む体制を構築します。

【具体的な事務事業】
海外クルーズ船急増に伴う観光資源強化事業（地方創生）



大型クルーズ客船（クワンタム・オブ・ザ・シーズ）

競技スポーツの推進 インバウンドの推進
 良好な市街地の整備 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出
 中心市街地の活性化 多様な文化財の保存・継承と活用
 超高速通信網の整備促進 雇用機会の創出

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (90) インバウンドの推進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	外国人観光客の受入体制が整っていると感じる割合 (%)	11.1	18.3	25.5	32.7	40.0
統計指標	クルーズ船などにより観光や買物などを目的に市内へ来訪した外国人人数 (人)	214,800	199,000	268,500	336,000	402,000

2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出

②八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の建設

各地域の伝統文化財の保存継承と活用により、本市の活性化を図るため、八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の建設を進めます。

【具体的な事務事業】
八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）整備事業



八代妙見祭（笠鉾）

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (35) 文化施設の整備・充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	芸術・文化に触れ、親しむことができると感じる割合 (%)	20.6	22.2	23.7	25.2	26.8

③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施

雇用促進を図るため、「八代圏域雇用促進センター」を中心に、若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施し、八代圏域の学生の地元就職へつなげます。

【具体的な事務事業】
八代圏域ツナガルインターンシップ推進事業（地方創生）

「八代圏域ツナガルインターンシップ事業」とは？

八代市、氷川町、芦北町の3市町で取り組む、地域の若者がインターンシップを通じて地域に就職・定住することを目標とした事業。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (82) 地域での雇用・就労の促進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	市内で働くにあたり、自分が求める職種や企業があると感じる割合 (%)	13.3	14.9	16.6	18.3	20.0
統計指標	就職率 (※) (%)	48.1	48.5	49.0	49.5	50.0

※就職率：ハローワークにおける、新規求職申込件数に対する就職件数

④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備

企業誘致環境の充実を図るため、市内全域の超高速ブロードバンド化を進めます。

【具体的な事務事業】
市内全域超高速ブロードバンド整備事業、企業誘致対策事業

「超高速ブロードバンド」とは？

ADSLなどの高速通信網から派生した言葉で、さらに高速・大容量の通信を可能とする通信ネットワークのこと。一般的には、光ファイバーによる回線で、1秒間に30メガビット前後の通信速度となる。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (61) 超高速通信網の整備促進 / (84) 企業誘致の推進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	インターネットがストレスなく利用できる環境にあると感じる割合 (%)	24.0	24.0	24.0	36.5	44.0
	市の地域経済において、工業に活気があると感じる割合 (%)	15.9	18.1	20.4	22.7	25.0
統計指標	超高速通信網の整備率 (%)	86.5	86.5	86.5	93.8	100
	企業誘致による雇用者数 (人) 【累計】	0	15	130	145	160

⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進

中心市街地をにぎわいあるまちとするため、新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりの促進に努めます。

【具体的な事務事業】

商店街活性化事業、八代城跡群保存活用計画策定及び北の丸跡整備事業、厚生会館施設整備事業、八代城跡・さつま街道・城下町案内表示整備事業、景観計画策定事業、中央線道路整備事業【1工区】（新庁舎周辺）、本町1丁目2号線シンボルロード整備事業、街並み景観整備事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (59) 良好な景観の形成 / (81) 中心市街地の活性化

	指標名	現状値	目標値(H30)	目標値(2019)	目標値(2020)	目標値(2021)
市民指標	普段の生活のなかで、自慢できる景観があると感じる割合(%)	59.0	59.0	59.0	60.0	66.0
	中心市街地が賑わっていると感じる割合(%)	4.5	6.0	7.5	9.5	10.0
統計指標	中心商店街(本町1~3、通町)への通行量(人)	7,466	7,600	7,700	7,900	8,000

⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致

スポーツの振興や交流人口の拡大を図り、本市の賑わいの創出を図るため、国際スポーツ大会や合宿などの誘致を進めます。

【具体的な事務事業】

大規模スポーツ大会等誘致事業、2019女子ハンドボール世界選手権大会開催事業、平成31年度全国高等学校総合体育大会開催事業



全国小学生ABCバドミントン大会

■成果指標

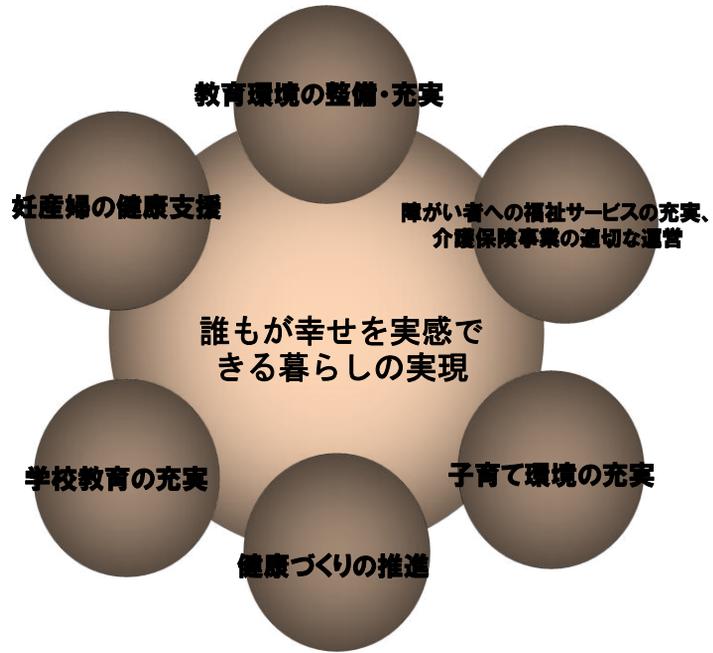
第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (31) 競技スポーツの推進

	指標名	現状値	目標値(H30)	目標値(2019)	目標値(2020)	目標値(2021)
市民指標	全国規模のスポーツ大会が開催されるなど競技スポーツが盛んであると感じる割合(%)	20.3	22.5	25.0	27.5	30.0
統計指標	全国規模のスポーツ大会などの開催・誘致件数(件)【累計】	9	21	36	50	64

① 幼稚園、小・中学校の普通教室にエアコンの設置

夏・冬季における児童・生徒などの健康維持と学習しやすい教育環境を確保するため、幼稚園、小学校、中学校の普通教室などに、エアコンの設置を進めます。

【具体的な事務事業】
学校施設空調設備設置事業



■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (24) 教育環境の整備・充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	幼稚園、小・中学校施設の安全性や快適性が確保されていると感じる保護者の割合 (%)	46.7	53.8	54.7	62.9	71.9

② 高齢者・障がい者などの徘徊行動を見守るシステムの導入を支援

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安全・安心に暮らし続ける環境づくりのため、高齢・障がい者などの徘徊行動を見守るシステムの導入を支援します。

【具体的な事務事業】
障がい者等見守り推進事業、認知症高齢者見守りネットワーク事業

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (13) 障がい者への福祉サービスの充実 / (15) 介護保険事業の適切な運営

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	障がい者への福祉サービスが整っていると感じる割合 (%)	33.0	34.5	36.0	37.6	39.1
	高齢者への支援が整っていると感じる割合 (%)	35.8	39.4	43.0	46.5	50.0
統計指標	居宅介護サービス受給者の割合 (%)	57.6	54.4	54.9	57.6	60.3



③ 高校3年生までの医療費無料化の実現

子育てにおける保護者の経済負担を軽減し、医療の受診機会の確保を通じて、子どもの健康保持と健全な育成を図るため、高校3年生までの医療費無料化の実現に努めます。

【具体的な事務事業】 こども医療費助成事業

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (7) 子育て環境の充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	子育て環境（相談や支援体制）が整っていると感じる割合（%）	25.8	28.1	30.4	32.7	35.0



④ 市民の健康づくりを支援するため、「健康づくり応援ポイント制度」を導入

市民の健康づくりを支援するため「健康づくり応援ポイント制度」の導入を進めます。

【具体的な事務事業】 健康づくり応援ポイント事業

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (10) 健康づくりの推進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	健康づくりに関する取組みが整っていると感じる割合（%）	29.7	30.2	31.8	33.4	35.0
統計 指標	適正体重を維持している人の割合（%） （調査対象年齢：20歳～64歳）	65.6	66.4	66.8	67.2	67.6

⑤ 「熊本県立県南高等支援学校（仮称）」の誘致を実現

県南地域における特別支援教育の充実を図るため、「熊本県立県南高等支援学校（仮称）」の誘致を実現します。

⑥ 「八代市学校・子ども教育応援基金」の創設

八代の未来を担う児童・生徒の学びを地域とともに支援するため、「八代市学校・子ども教育応援基金」を創設します。

【具体的な事務事業】
八代市学校・子ども教育応援基金事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (22) 学校教育の充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合 (%)	46.9	48.3	49.6	51.0	52.3
	小・中学校でいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合 (%)	25.1	26.8	28.4	30.1	31.7
統計 指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率	8項目のうち 2項目で全国 平均を上回る	8項目のうち2 項目で全国平均 を上回る	8項目のうち3 項目で全国平均 を上回る	8項目のうち3 項目で全国平均 を上回る	8項目のうち4 項目で全国平均 を上回る
	小・中学校での不登校児童生徒の割合 (%)	小：0.36 中：3.49	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下

⑦ 小学校の英語教育の充実

学力の向上と八代の未来を担うグローバル人材の育成を図るため、小学校の英語教育の充実に取り組みます。

【具体的な事務事業】
学校教材充実事業、語学指導青年招致事業



中学生による小学生への絵本読み聞かせ



タブレット端末を使った授業の様子

⑧産後ケア事業の導入

産後も安心して子育てができる支援体制の確保を目的として、産後ケア事業の導入を進めます。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(5) 妊産婦の健康支援

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる割合(%)	26.2	26.7	27.8	28.9	30.0
統計 指標	低出生体重児の割合(%)	8.6	8.4以下	8.3以下	8.2以下	8.1以下

⑨学校施設の非構造部材の完全耐震化

地震時における児童・生徒などの安全と大規模災害時の避難所の機能確保のため、学校施設の非構造部材の耐震化を進めます。

【具体的な事務事業】
学校施設非構造部材耐震化事業

■成果指標【再掲】 ※p9 戦略3で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(24) 教育環境の整備・充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2021)	目標値 (2020)
市民 指標	幼稚園、小・中学校施設の安全性や快適性が確保されていると感じる保護者の割合(%)	46.7	53.8	54.7	62.9	71.9



改修前(アリーナ)

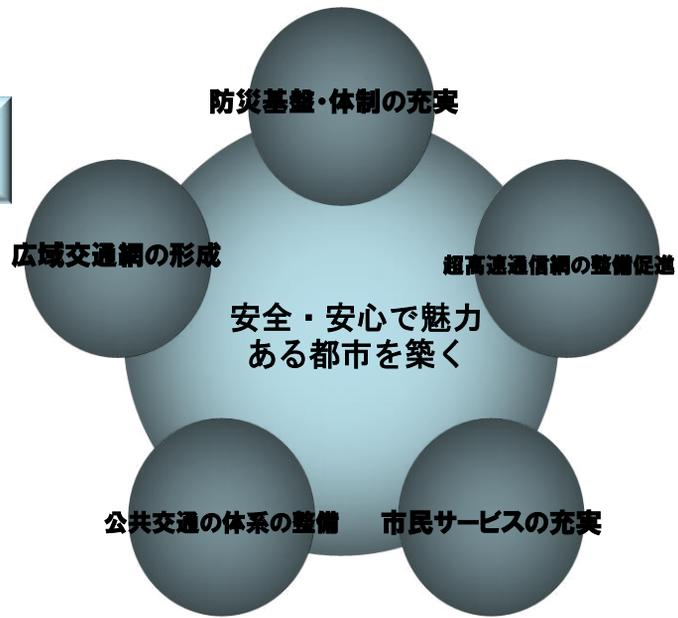


改修後(アリーナ)

①現状に即した「八代市地域防災計画」の大幅な見直し、緊急時における避難所の充実

平成28年熊本地震をはじめとする各種災害を教訓とし、毎年「八代市地域防災計画」を現状に即し見直すとともに、緊急時における避難所の充実と地域住民と一体となった避難所運営体制を目指します。

【具体的な事務事業】
防災対策事業、コミュニティセンター施設整備事業



■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (37) 防災基盤・体制の充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2020)
市民指標	緊急時における避難体制や風水害などの情報提供が整っていると感じる割合 (%)	40.3	45.0	50.0	55.0	60.0
統計指標	緊急情報配信メールの登録者数 (人)	10,000	14,000	16,000	18,000	20,000
	自主防災組織結成率 (%)	82.3	87.5	90.0	92.5	95.0

②市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消

市民が情報化社会の恩恵を等しく享受できるよう、市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消に努めます。

【具体的な事務事業】
市内全域超高速ブロードバンド整備事業【再掲】

■成果指標【再掲】 ※p7 戦略2で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (61) 超高速通信網の整備促進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	インターネットがストレスなく利用できる環境にあると感じる割合 (%)	24.0	24.0	24.0	36.5	44.0
統計指標	超高速通信網の整備率 (%)	86.5	86.5	86.5	93.8	100

③ 災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設

災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設に努めます。

【具体的な事務事業】
市庁舎建設事業、防災行政無線整備事業

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (第三次八代市行財政改革大綱) 市民サービスの充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	市が提供するさまざまな市民サービスが整ってきたと感じる割合 (%)	31.7	34.0	37.0	40.0	50.0

④ 路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築

路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築します。

【具体的な事務事業】
生活交通確保維持事業



市街地循環バス

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (67) 公共交通体系の整備

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	路線バスや乗合タクシーなどの公共交通機関を利用しやすいと感じる割合 (%)	24.1	25.6	27.1	28.5	30.0
統計指標	市民一人当たりの公共交通 (路線バス・乗合タクシー) の年間利用回数 (回/人・年)	4.5	5.0	5.2	5.5	5.7

⑤都市計画道路「西片西宮線」や「竜西東西12号線」の整備促進

新八代駅へのアクセス向上や、交通渋滞解消や日常生活の利便性向上、及びより災害に強い道路交通網を確立するため、都市計画道路「西片西宮線」や「竜西東西12号線」の整備を促進します。

【具体的な事務事業】

西片西宮線道路整備事業、沖新開線道路整備事業、中央線道路整備事業【1工区】（新庁舎周辺）【再掲】、中央線道路整備事業【2工区】（古閑中地区）、南部幹線道路整備事業、竜西東西12号線整備事業（東西アクセス道路）、新牟田西牟田線整備事業（東西アクセス道路）

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ **(62) 広域交通網の形成**

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合（％）	45.6	45.8	46.0	46.4	46.6
統計 指標	主要幹線道路の整備率（％）	78.6	79.0	79.5	80.0	80.4



都市計画道路南部幹線

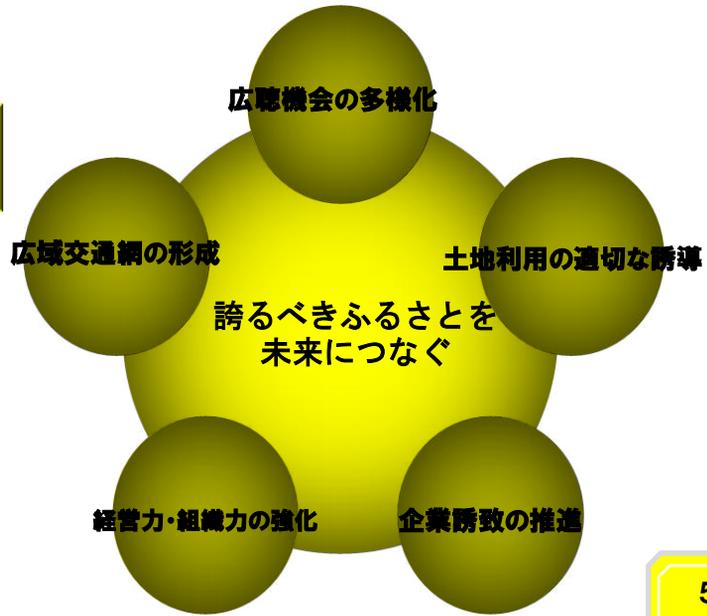


都市計画道路西片西宮線

① 「市政の見える化」を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催

「市政の見える化」を進めるため、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催し、市民意見の聴取に努めます。

【具体的な事務事業】
広報広聴活動事業



■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（第三次八代市行財政改革大綱）広聴機会の多様化

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	市政に意見を伝える環境が整っていると感じる割合（％）	20.5	23.1	25.7	28.3	30.9
統計 指標	広聴活動による参加者数（人）	4,900	5,400 (1,000)	5,900	6,300 (1,000)	6,800

※統計指標の下段（）は、隔年開催の市政懇談会の参加者数（上段には含まず）

5 誇るべきふるさとを未来につなぐ

② 「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化

有効な土地利用を進めるため、加賀島地区の開発に向けて、国・県との連携を強化します。

【具体的な事務事業】
八代港振興事業



八代港（加賀島地区）

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（47）土地利用の適切な誘導

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	それぞれの地域に調和した無駄のない土地利用が行われていると感じる割合（％）	10.5	12.0	13.5	15.0	16.5

③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進

交通結節点としての利点を活かし、企業誘致を図るため、熊本県が策定する「やつしろ物流拠点構想」を市も一体となって進めます。

【具体的な事務事業】
「やつしろ物流拠点構想」推進事業

「やつしろ物流拠点構想」とは？

熊本県により策定された、八代地域の特性、ポテンシャルを最大限に活かし、八代地域が南九州の物流拠となることを目指した構想。九州各地の生産拠点を結ぶハブ機能を持たせ、成長著しいアジアをはじめ、世界と熊本をつなぎ、多くのモノや人が行き交う、活気あふれる九州のゲートウェイを目指すもの。

■成果指標【再掲】※p7 戦略2で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(84) 企業誘致の推進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	市の地域経済において、工業に活気があると感じる割合(%)	15.9	18.1	20.4	22.7	25.0
統計 指標	企業誘致による雇用者数(人)(累計)	0	15	130	145	160

④国際化に対応した組織づくり

国際化に対応した組織づくりを進めます。

【具体的な事務事業】
国際化に対応した組織再編事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(第三次八代市行財政改革大綱) 経営力・組織力の強化

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	市役所が市民に分かりやすい効率的な組織になっていると感じる割合(%)	27.7	31.0	34.0	37.0	40.0



⑤八代・天草架橋の建設を促進

県南地域と天草地域の一体的な発展に向け、八代・天草架橋の建設を促進します。

【具体的な事務事業】
八代・天草架橋建設促進事業

■成果指標【再掲】 ※p15 戦略4で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(62) 広域交通網の形成

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合 (%)	45.6	45.8	46.0	46.4	46.6
統計 指標	主要幹線道路の整備率 (%)	78.6	79.0	79.5	80.0	80.4

5 誇るべきふるさとを未来につなぐ



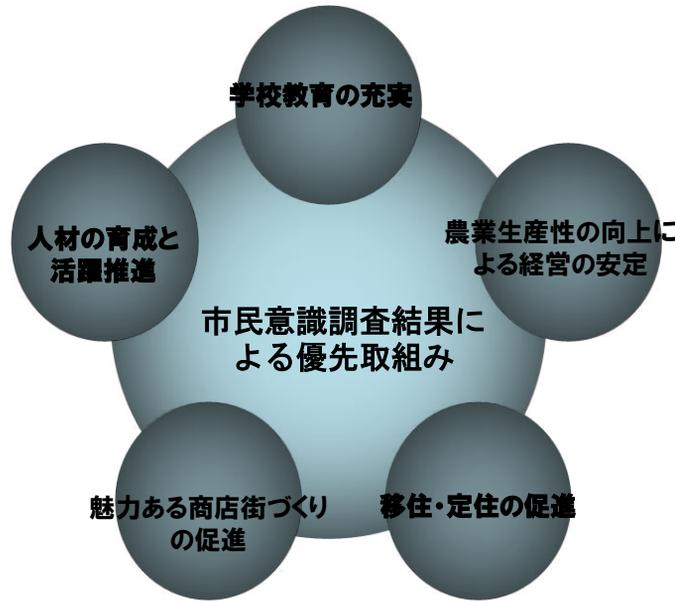
八代・天草架橋イメージ図

①いじめ・不登校への対策

学校・家庭・地域において、子どもの成長(発達段階)に応じたサポートを行うとともに、学校での「いじめ・不登校」の未然防止や 早期対応に取り組みます。

【具体的な事務事業】

いじめ対策等推進事業、不登校児童生徒の適応指導事業



■成果指標【再掲】 ※p11 戦略3で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (22) 学校教育の充実

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合 (%)	46.9	48.3	49.6	51.0	52.3
	小・中学校でいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合 (%)	25.1	26.8	28.4	30.1	31.7
統計指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	8項目のうち4項目で全国平均を上回る
	小・中学校での不登校児童生徒の割合 (%)	小：0.36 中：3.49	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下

②市職員の意識改革、能力開発

市民の期待に応えるために、市政を担う職員の意識改革と能力開発を強力に進めます。

【具体的な事務事業】
職員研修事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (第三次八代市行財政改革大綱) 人材の育成と活躍推進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	職員が丁寧で迅速な対応を的確に行っていると感じる割合 (%)	52.8	55.0	60.0	65.0	70.0
統計指標	自己啓発支援制度を活用する職員数 (人)	16	65	75	85	100

③耕作放棄地・遊休農地の利活用

耕作放棄地や遊休農地、遊休化が懸念される農地が、円滑に担い手に集積されるような利活用の取組みを進めます。

【具体的な事務事業】
耕作放棄地解消緊急対策事業

■成果指標【再掲】 ※p5 戦略1で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(70) 農業生産性の向上による経営の安定

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	市の地域経済において農業に活気があると感じる割合(%)	27.7	29.0	30.2	31.5	32.7
統計指標	農業総所得額(百万円)	5,600	5,650	5,700	5,750	5,800

6 市民が特に優先すべきと考える取組み

④魅力ある商店街づくり

熊本県が実施する消費動向調査などを活用し、市民のニーズの把握を行い、魅力ある商店街づくりに向けた事業を進めます。

【具体的な事務事業】
商店街活性化事業【再掲】



本町マルシェ

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(80) 魅力ある商店街づくりの推進

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民指標	地域(地元)の商店街が賑わっていると感じる割合(%)	6.3	6.7	7.1	7.5	8.0

⑤移住・定住の促進

人口減少に伴う様々な課題の解決を図るため、きめ細かな支援とそれらの情報提供を行い、本市への移住・定住を進めます。

【具体的な事務事業】
定住促進対策事業



ふるさと回帰フェア2017

■成果指標

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)
市民 指標	八代市に住み続けたいと感じる割合 (%)	81.0	85.0	90.0	95.0	100
統計 指標	目標人口 (人)	127,472	126,600	125,600	124,600	123,600

八代市重点戦略「成果指標」一覧表

	重点取組	施策 (基本計画)	市民指標							統計指標								
			指標名	単位	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)	担当部	指標名	単位	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)	担当部
1 農林水産業の更なる振興	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援	68/72/76 担い手の確保・育成	農林水産業の担い手が育っていると感じる割合	%	15.1	16.4	17.6	18.9	20.1	農林水産部	新規就農者数	人	38	40	40	40	40	農林水産部
	②「食」に関するあらゆる産業が活性化し「フードバレー」やつしるぎを目指す ③「アグリビジネスセンター」などを活用した農林水産物の6次産業化を推進	85 食の拠点・ブランドづくり	八代市の農林水産物や加工品などのブランド化が進んでいると感じる割合	%	40.3	41.5	42.8	44.0	45.3	農林水産部	新商品開発数	件	5	6	7	8	9	農林水産部
		86 国内外の販路・連携体制づくり	八代市の農林水産物、加工品などが都市部や海外で販売されていることを知っている割合	%	55.9	57.2	58.4	59.7	60.9	農林水産部	農林水産物などにおける中食・外食産業への新規成約額	百万円	11	35	37	39	40	農林水産部
	④ICT技術の活用による高生産性農業を促進 ⑤い草刈取(ハーベスタ)の導入支援と移植機の生産再開を実現	70 農業生産性向上による経営の安定	市の地域経済において、農業に活気があると感じる割合	%	27.7	29.0	30.2	31.5	32.7	農林水産部	農業総所得額	百万円	5,600	5,650	5,700	5,750	5,800	農林水産部
2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出	①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む体制の構築	90 インバウンドの推進	外国人観光客の受入体制が整っていると感じる割合	%	11.1	18.3	25.5	32.7	40.0	経済文化交流部	クルーズ船などにより観光や買物などを目的に市内へ来訪した外国人人数	人	214,800	199,000	268,500	336,000	402,000	経済文化交流部
	②八代民俗伝統芸能伝承館(仮称)の建設	35 文化施設の整備・充実	芸術・文化に触れ、親しむことができる文化施設が整っていると感じる割合	%	20.6	22.2	23.7	25.2	26.8	経済文化交流部								
	③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施	82 地域での雇用・就労の促進	市内で働くに当たり、自分が求める職種や企業があると感じる割合	%	13.3	14.9	16.6	18.3	20.0	経済文化交流部	就職率	%	48.1	48.5	49.0	49.5	50.0	経済文化交流部
	④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備	61 超高速通信網の整備促進	インターネットが、ストレスなく利用できる環境にあると感じる割合	%	24.0	24.0	24.0	36.5	44.0	総務企画部	超高速通信網の整備率	%	86.5	86.5	86.5	93.8	100	総務企画部
		84 企業誘致の推進	市の地域経済において工業に活気があると感じる割合	%	15.9	18.1	20.4	22.7	25.0	経済文化交流部	企業誘致による雇用者数(累計)	人	0	15	130	145	160	経済文化交流部
	⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進	59 良好な景観の形成	普段の生活や活動のなかで、自慢できる景観があると感じる割合	%	59.0	59.0	59.0	60.0	66.0	建設部								
81 中心市街地の活性化		中心市街地が賑わっていると感じる割合	%	4.5	6.0	7.5	9.5	10.0	経済文化交流部	中心商店街(本町1～3、通町)の通行量	人	7,466	7,600	7,700	7,900	8,000	経済文化交流部	
⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致	31 競技スポーツの推進	全国規模のスポーツ大会が開催されるなど競技スポーツが盛んであると感じる割合	%	20.3	22.5	25.0	27.5	30.0	経済文化交流部	全国規模のスポーツ大会などの開催・誘致件数(累計)	件	9	21	36	50	64	経済文化交流部	

八代市重点戦略「成果指標」一覧表

	重点取組	施策 (基本計画)	市民指標							統計指標															
			指標名	単位	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)	担当部	指標名	単位	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)	担当部							
3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	①幼稚園、小・中学校の普通教室にエアコンの設置 ②学校施設の非構造部材の完全耐震化	24 教育環境の整備・充実	幼稚園、小・中学校施設の安全性や快適性が確保されていると感じる保護者の割合	%	46.7	53.8	54.7	62.9	71.9	教育部															
	②高齢者・障がい者などの徘徊行動を見守るシステムの導入を支援	13 障がい者への福祉サービスの充実	障がい者への福祉サービスが整っていると感じる割合	%	33.0	34.5	36.0	37.6	39.1	健康福祉部															
		15 介護保険事業の適切な運営	高齢者への支援が整っていると感じる割合	%	35.8	39.4	43.0	46.5	50.0	健康福祉部	居宅介護サービス受給者の割合	%	57.6	54.4	54.9	57.6	60.3	健康福祉部							
	③高校3年生までの医療費無料化の実現	7 子育て環境の充実	子育て環境(相談や支援体制)が整っていると感じる割合	%	25.8	28.1	30.4	32.7	35.0	健康福祉部								健康福祉部							
	④市民の健康づくりを支援するため、「健康づくり 応援ポイント制度」を導入	10 健康づくりの推進	健康づくりに関する取組みが整っていると感じる割合	%	29.7	30.2	31.8	33.4	35.0	健康福祉部	適正体重を維持している人の割合(調査対象年齢:20歳~64歳)	%	65.6	66.4	66.8	67.2	67.6	健康福祉部							
	⑤「熊本県立県南高等支援学校(仮称)」の誘致を実現 ⑥「八代学校・子ども教育応援基金」の創設 ⑦小学校の英語教育の充実	22 学校教育の充実	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合	%	46.9	48.3	49.6	51.0	52.3	教育部	全国学力・学習状況調査の平均正答率 ※小6 国語・算数の(A)知識・(B)活用 ※中3 国語・数学の(A)知識・(B)活用	項目	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	8項目のうち4項目で全国平均を上回る	教育部							
⑥産後ケア事業の導入	5 妊産婦の健康支援	妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる割合	%	26.2	26.7	27.8	28.9	30.0	健康福祉部	小・中学校でのいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合	%	小 0.36% 中 3.49%	小 0.36% 中 3.49% 以下	小 0.36% 中 3.49% 以下	小 0.36% 中 3.49% 以下	小 0.36% 中 3.49% 以下	教育部	低出生体重児の割合	%	8.6	8.4以下	8.3以下	8.2以下	8.1以下	健康福祉部
4 安全・安心で魅力ある都市を築く	①現状に即した「八代市地域防災計画」の大幅な見直し、緊急時における避難所の充実	37 防災基盤・体制の充実	緊急時における避難体制や風水害などの情報提供が整っていると感じる割合	%	40.3	45.0	50.0	55.0	60.0	総務企画部	緊急情報配信メールの登録者数	人	10,000	14,000	16,000	18,000	20,000	総務企画部							
																		自主防災組織結成率	%	82.3	87.5	90.0	92.5	95.0	総務企画部
	②市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消	61 超高速通信網の整備促進【再掲】	インターネットが、ストレスなく利用できる環境にあると感じる割合【再掲】	%	24.0	24.0	24.0	36.5	44.0	総務企画部	超高速通信網の整備率【再掲】	%	86.5	86.5	86.5	93.8	100	総務企画部							
	③災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設	【第三次行財政改革大綱】 市民サービスの充実	市が提供するさまざまな市民サービスが整ってきたと感じる割合	%	31.7	34.0	37.0	40.0	50.0	総務企画部(財務部)															
	④路線バス、乗合タクシーの運営や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築	67 公共交通体系の整備	路線バスや乗合タクシーなどの公共交通機関を利用しやすいと感じる割合	%	24.1	25.6	27.1	28.5	30.0	総務企画部	市民一人当たりの公共交通(路線バス・乗合タクシー)の年間利用回数	回/人・年	4.5	5.0	5.2	5.5	5.7	総務企画部							
⑤都市計画道路「西片西宮線」や「竜西東西12号線」の整備促進	62 広域交通網の形成	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合	%	45.6	45.8	46.0	46.4	46.6	建設部	主要幹線道路の整備率	%	78.6	79.0	79.5	80.0	80.4	建設部								

八代市重点戦略「成果指標」一覧表

	重点取組	施策 (基本計画)	市民指標							統計指標								
			指標名	単位	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)	担当部	指標名	単位	現状値	目標値 (H30)	目標値 (2019)	目標値 (2020)	目標値 (2021)	担当部
5 誇るべきふるさとを未来につなぐ	①「市政の見える化」を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催	【第三次行財政改革大綱】 広聴機会の多様化	市政に意見を伝える環境が整っていると感じる割合	%	20.5	23.1	25.7	28.3	30.9	市長公室	広聴活動による参加者数 ※下段()は、隔年開催の市政懇談会の参加者数(上段には含まず)	人	4,900	5,400 (1,000)	5,900	6,300 (1,000)	6,800	市長公室
	②「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化	47 土地利用の適切な誘導	それぞれの地域に調和した無駄のない土地利用が行われていると感じる割合	%	10.5	12.0	13.5	15.0	16.5	総務企画部 (経済文化交流部)								
	③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進	84 企業誘致の推進【再掲】	市の地域経済において工業に活気があると感じる割合【再掲】	%	15.9	18.1	20.4	22.7	25.0	経済文化交流部	企業誘致による雇用者数(累計)【再掲】	人	0	15	130	145	160	経済文化交流部
	④国際化に対応した組織づくり	【第三次行財政改革大綱】 経営力・組織力の強化	市役所が市民に分かりやすい効率的な組織になっていると感じる割合	%	27.7	31.0	34.0	37.0	40.0	総務企画部 (市長公室)								
	⑤八代天草架橋の建設を促進	62 広域交通網の形成【再掲】	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合【再掲】	%	45.6	45.8	46.0	46.4	46.6	建設部 (総務企画部)	主要幹線道路の整備率【再掲】	%	78.6	79.0	79.5	80.0	80.4	建設部 (総務企画部)
6 市民意識調査結果による優先取組み	①いじめ・不登校への対策	22 学校教育の充実【再掲】	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合【再掲】	%	46.9	48.3	49.6	51.0	52.3	教育部	全国学力・学習状況調査の平均正答率【再掲】 ※小6 国語・算数の(A)知識・(B)活用 ※中2 国語・数学の(A)知識・(B)活用	項目	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	8項目のうち4項目で全国平均を上回る	教育部
			小・中学校でのいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合【再掲】	%	25.1	26.8	28.4	30.1	31.7	教育部	小・中学校での不登校児童生徒の割合【再掲】	%	小 0.36% 中 3.49%	小 0.36% 以下	小 0.36% 以下	小 0.36% 以下	小 0.36% 以下	小 0.36% 以下
	②市職員の意識改革、能力開発	【第三次行財政改革大綱】 人材の育成と活躍推進	職員が丁寧で迅速な応対を的確に行っていると感じる割合	%	52.8	55.0	60.0	65.0	70.0	市長公室	自己啓発支援制度を活用する職員数	人	16	65	75	85	100	市長公室
	③耕作放棄地・遊休農地の活用	70 農業生産性向上による経営の安定【再掲】	市の地域経済において、農業に活気があると感じる割合【再掲】	%	27.7	29.0	30.2	31.5	32.7	農林水産部	農業総所得額(過去5年間の最大・最小値を除く平均)【再掲】	百万円	5,600	5,650	5,700	5,750	5,800	農林水産部
	④魅力ある商店街づくり	80 魅力ある商店街づくりの促進	地域(地元)の商店が賑わっていると感じる割合	%	6.3	6.7	7.1	7.5	8.0	経済文化交流部								
	⑤移住・定住の促進		八代市に住み続けたいと思う割合	%	81.0	85.0	90.0	95.0	100	総務企画部	目標人口	人	127,472	126,600	125,600	124,600	123,600	総務企画部



第2次八代市総合計画
[八代市重点戦略]
平成30年度
八代市